

今度こそ満開の桜の下で「桜まつり」を 第15回桜まつり実行委員会立ち上がる

11月15日(金) 富士見集会所に狭山市観光協会と文団連の関係者23名が出席、来春の狭山稲荷山公園での「桜まつり」実行委員会を立ち上げました。

今年は開催3日前に悪天候のため中止を決定、当日は予報通りの風雨、しかも桜は無情の散りはじめ、全くの消化不良。出演予定だった殆どの団体が来春の参加を申請しています。当日は右記内容を確認。次回は2月5日(水)に実行委員会開催の予定です。

日時：4月5日(土)・6日(日)
実行委員長：中村伶華（狭山市三曲連盟）
副委員長：花柳康元（日本舞踊連盟）
細田道夫（狭山市観光協会）
会計：藤寿紫峰
事務局：高橋登希子

●4月5日(土)のみ、広報さやま(1月10日号)で一般参加者募集の予定です。

会報：高沢正夫

トピックス 「新舞踊連盟しもつき会」表彰される 平成25年度狭山市公民館等活動団体等表彰式にて

今回この様な表彰をいただけた事にとても感謝いたしております。

子ども舞踊しもつき会は、青少年文化体験フェスタや伝統文化子ども教室にて舞踊を体験した子ども達が、「もっと踊りを続けたい」と希望して集まってきたことで始まり現在にいたっております。

子ども達は、年に数回老人ホーム・ケアセンター・地域の行事にも積極的に参加し、可愛くそして艶っぽく、時には勇ましい舞踊を多くの方々に披露してきました。しもつき会第一号の子どもは9歳の時に体験し、幾つの舞台を経て現在20歳を過ぎました。

今回の表彰をいただけたのは、子ども達の努力があったことはもちろん、保護者の方々の支援があった事と、富士見公民館館長と職員さん達がしもつき会の日頃の活動をしっかりと見守り、推薦をしてくださったお蔭と、指導者として御礼を申しあげます。これから多くの子ども達が色々な文化を体験し、地域活動に貢献できればと願っております。



子ども舞踊 しもつき会 講師 藤寿紫峰

常任理事会便り

参加者を一般公募して行う民話めぐりウォーキングを翌月に控えた10月15日、「狭山の民話を広めるプロジェクト」主催の『入間川めぐり』が実施されました。当日は小雨が降る生憎の天候でしたが、講師をお願いした狭山歴史ガイドの会の7名と文団連メンバー合わせて十数名が、用意された資料片手に入間川地区の神社や旧跡を巡りました。行く先々では狭山歴史ガイドの会の皆さん代わる講師役を務め、日頃の研究成果を解説してくださいました。

次回の一般公募ウォーキング実施に向け、コース、所要時間、話の内容など検討すべき事は沢山あります。常任理事会では引き続き、この民話を広めるプロジェクト活動を見守っていきます。

小川事務局長